

お困りごと × 横浜市 × 企業シーズ = 製品開発による課題解決!!

「介護現場のお困りごと」が解決へ

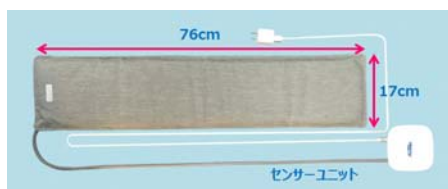
本市の支援によるマッチングを経て、
更なる高齢者の安全確保・介護者の負担軽減になる製品がリリースされます

このたび、株式会社TAOS研究所（港北区新横浜）は、改良に向けた介護現場での実証実験を経て介護施設用睡眠・見守りシステム「AiSleep（エイアスリープ）」をリニューアルし、リリースします。

このリニューアルは、「LIP横浜」のネットワークを生かして、市内介護施設とマッチングし、実証実験を行った際の介護現場の声を反映したものです。

本市では、今後も医療・介護現場等からいただいたニーズを活かしたオープンイノベーションの取組を推進し、新たなヘルスケア関連製品・サービス創出につながる支援を行っていきます。

- 製品名 介護施設用睡眠・見守りシステム「AiSleep」
- 開発事業者 株式会社TAOS研究所（港北区新横浜2-2-15 代表取締役：苗鉄軍 みやお てつぐん）
- 製品概要 空気式センサーにより、バイタルデータ（心拍数、呼吸数）、入離床ステータス、睡眠状態のモニタリング機能および現場の関係者にレポートする機能を備えたシステム
- 実証実験先 法人名 社会福祉法人 若竹大寿会（本部 神奈川区平川町2-4）
施設名 特別養護老人ホーム わかたけ富岡（金沢区富岡東2-1-5）
実証実験設置数 5台、実証実験期間 58日間
- 「現場の声」と改良点（主なもの）
 - ・「離床時の対応をより迅速に行いたい」 → 離床検知の高速化（離床から3～5秒）
 - 離床前（起き上がり）状態の検知及び通知
 - ・「入居者の生活リズムを正確に把握したい」 → モニタリング時間の拡大（夜間12時間→24時間）
 - ・「多くの入居者の状況を一画面で確認したい」 → 一覧表示「リアルタイムモニター機能」の追加

(AiSleep 本体)



(使用イメージ)

お問合せ先

【AiSleepに関すること】

株式会社TAOS研究所 営業部 マネージャー 鷺谷 綾子 Tel 045-620-7647

【支援内容等に関すること】

横浜市経済局ライフイノベーション推進課 担当課長 石津 雄一郎 Tel 045-671-3591

横浜市健康福祉局地域包括ケア推進課 課長 喜多 麻子 Tel 045-671-2439

平成27年
10月

●企業立地への支援●

東京都港区 から 横浜市港北区へ誘致（横浜市成長産業立地促進助成）

30年
10月～

- 販路拡大への支援● 平成30年10月～令和元年10月
AiSleep の販路拡大に向けたコンサルティングや展示会出展費用等の助成（補助金上限額 1,000,000 円）（横浜市販路開拓支援事業）

30年
11月～

●オープンイノベーションによる支援●

市内介護施設でのお困りごと・ニーズの調査、HP公開（H30.10.25 記者発表）



LIP横浜会員企業である㈱TAOS 研究所から、ニーズに対してAiSleep を活用した解決提案



市内介護施設×㈱TAOS 研究所のマッチングを行い、実証実験の実施



介護施設従業員から、製品改良に向けた要望・意見



現場の生の声を反映した、製品改良へ（本件記者発表のとおり）

令和元年
7月

●海外展開への支援●

AiSleep の海外展開を見据えた支援へ…

<表示例>



「LIP横浜」とは



横浜から、健康・医療分野*のイノベーションを持続的に創出していくことを目的とし、産学官金が連携して取り組むためのプラットフォームです。LIP横浜では、企業・大学・研究機関で構成するネットワークから革新的なプロジェクトを生み出すとともに、新技術・新製品の創出にチャレンジするベンチャー企業・中小企業等の皆様に応援するため、様々な取り組みを行っています。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/lifescience/lip/lifepf.html>

(※) 健康・医療分野：創薬、医療機器開発、診断技術開発、予防医療、再生医療、介護・福祉、健康サービスなど